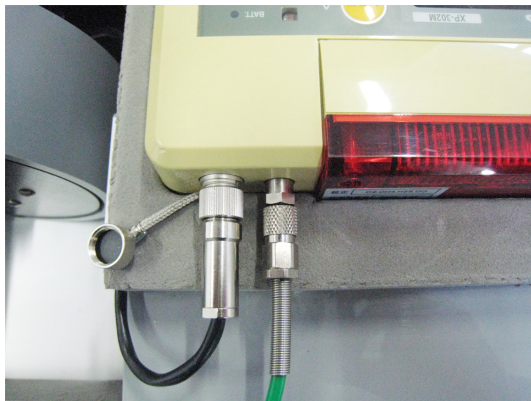
簡易取扱説明書

マルチ型ガス検知器
XP-302M-A-4

1. 測定条件

- 測定間隔　300 秒

2. 測定準備

1. ガス導入管中継ケーブル、外部警報機中継ケーブルを接続口に差し込みます。

2. ガス導入管中継ケーブルを８mリール型導入管に、外部警報機中継ケーブルを外部警報機に接続します。

3. アルミケースの蓋を閉める場合は、ケーブルが重ならないようにゴム部に配置してください。

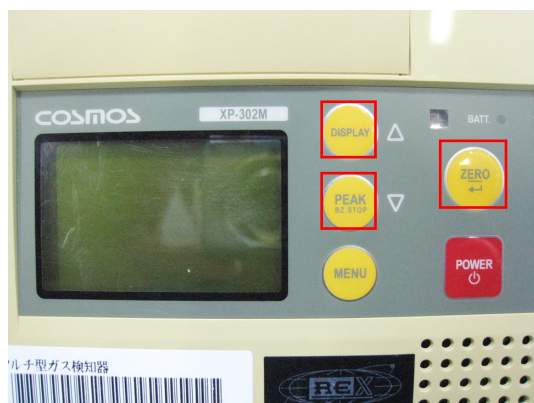
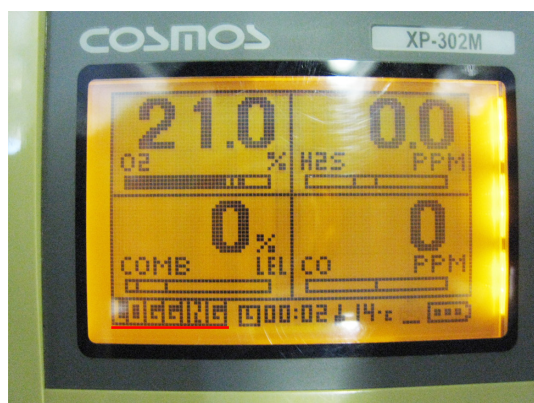
3. 測定開始

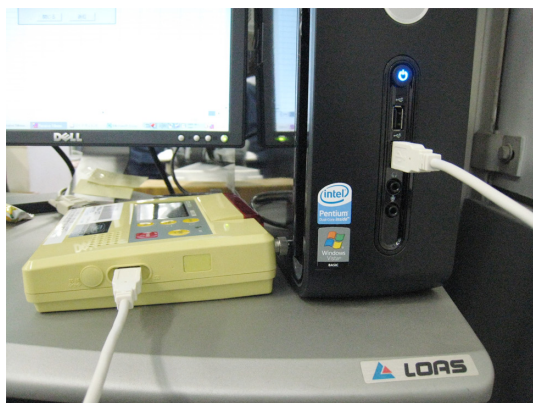
1. POWER キーを押すと 1 分以内にブザーが鳴り、ガス濃度画面を表示します。

2. 測定後、ガス濃度が「0」になっているか確認して、POWER キーを押して終了します。

4. 測定間隔の設定

1. MENU キーを押してメニュー画面を表示させ、↓キーでロギングを選択し ←┘ キーを押します。

2. ↑↓キーでロギング間隔を設定後、スタートを選択し←┘ キーで設定を終了します。

3. ロギング中は、LOGGING が点滅表示します。

5. データ取込

1. 付属の XP-302ML ソフトと USB ドライバをインストール後、本体とパソコンを USB ケーブルで接続します。

2. XP-302ML ソフトを起動して通信設定を押し、通信速度を「9600」、通信ポートを差し込んだ「COM 番号（USB）」で選択して【OK】をクリックします。

3. 【データ読出】をクリックして、読み出すデータを選択して【実行】をクリックします。